

TMS-2000

シアター・マネージメント・システム

映画館の複数スクリーンを管理するソリューション



GDCシアター・マネージメント・システム(TMS)は映画館全体を集中管理できる、システムソリューションです。劇場運営を自動化及び合理化し、劇場運営・管理を簡単に行う事ができます。



Powering your digital cinema experience

www.gdc-tech.com

TMS-2000

特長

完全な互換性

GDCのTMS-2000は、ソフトウェア・ソリューションです。他のTMSとは異なり、TMS-2000は特定のハードウェアにバンドルされておらず、ほとんどのMicrosoft Windowsプラットフォームで動作します。

高速パフォーマンス

TMS-2000は、起動時間を短縮、高速な運用が可能です。



スクリーンを監視および制御

予定されている全てのショーを視覚化して追跡できます。また、KDMまたはCPLがない場合は、アラートによって自動的に通知され、不足しているKDM / CPLをデジタルシネマサーバーに送信を試みます。30以上のPOSフォーマットに対応、スケジュール作成を自動化できます。



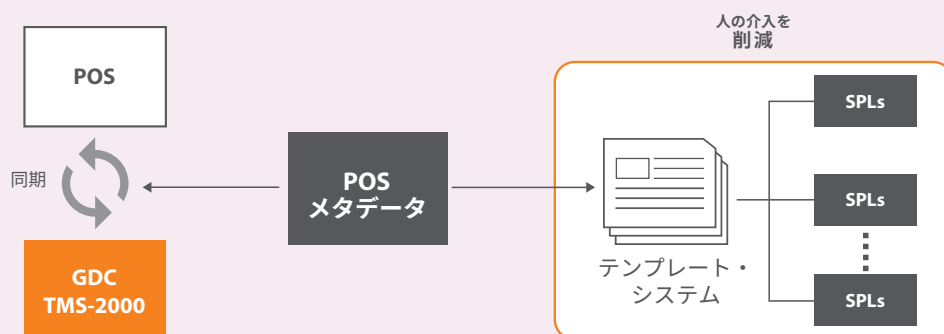
Auto-SPL 機能

Auto-SPLは、POSスケジュールを使用して番組表(SPL)を自動的に作成します。人の介入を最小限に抑えるため、効率的かつ正確に番組表を作る事が可能です。この機能により、ユーザーはボタンひとつで1週間分のSPLを準備する事ができます。

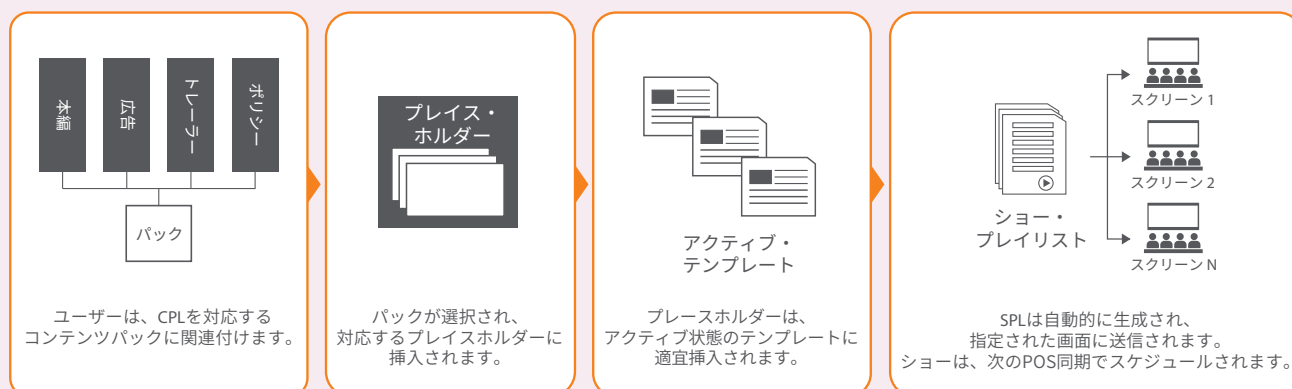


Auto-SPL機能

Auto-SPLは、POSスケジュールを使用して番組表(SPL)を自動的に作成します。人の介入を最小限に抑えるため、効率的かつ正確に番組表を作る事が可能です。

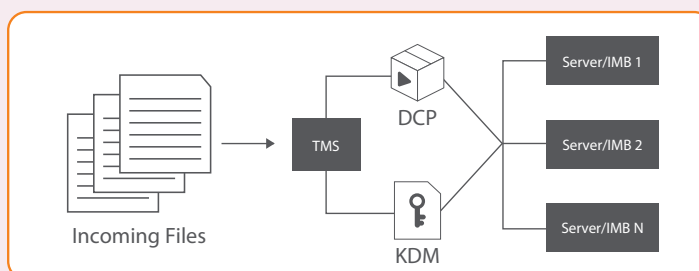


この機能により、ユーザーはボタンひとつで1週間分のSPLを準備する事ができます。



Content WatcherによるDCP自動インGEST

Content Watcherでは、取込ソースを追加して、新しいDCPとKDMを監視しインGESTすることができます。新しいDCPとKDMが見つかったと、TMSは自動的に取り込みます。

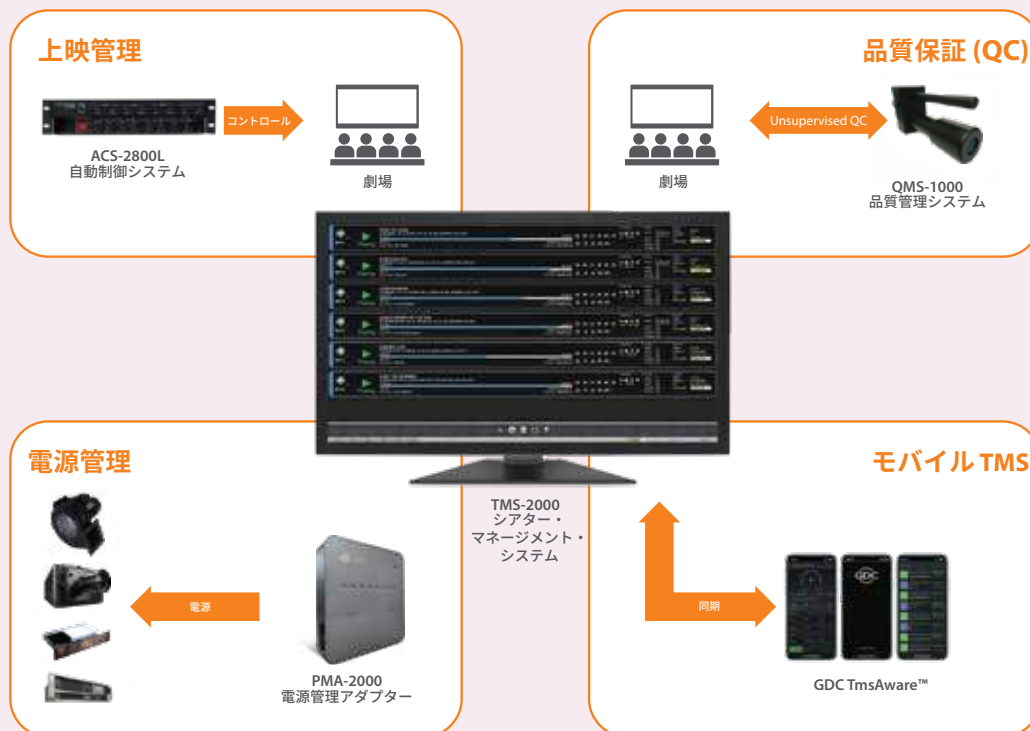


TMS-2000

オプション機能

自動制御をサポート

TMS-2000は、劇場管理と自動化の全てのニーズを満たすように設計されています。上映管理、電力管理、及び品質保証をコントロールします。



TmsAware™ App

TmsAware™は、いつでもどこでも境界なく映画館の運営をリアルタイムで監視できるクラウドベースのプラットフォームです。TmsAware™を使用すると、リモートでCinema Automation CA2.0またはTMSにアクセスして、劇場内の操作を追跡できます。外出先でモバイル機器を介して各スクリーンのスケジュールや劇場機材のステータスを確認することで、劇場の運営効率が向上するだけでなく、障害の発生を防ぐことができます。異常が発生した場合、ユーザーのモバイル・デバイスにはアラートを受信します。



TmsAware™ の主な機能



上映中 作品の確認

各スクリーンで
現在上映されている
映画のクイックビュー



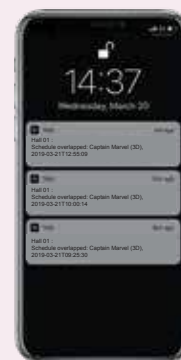
機器 モニタリング

デジタルシネマ機器の
稼働状況を
リアルタイムで監視



映画の 上映時間

スケジュールされた
番組をリアルタイムで
表示する



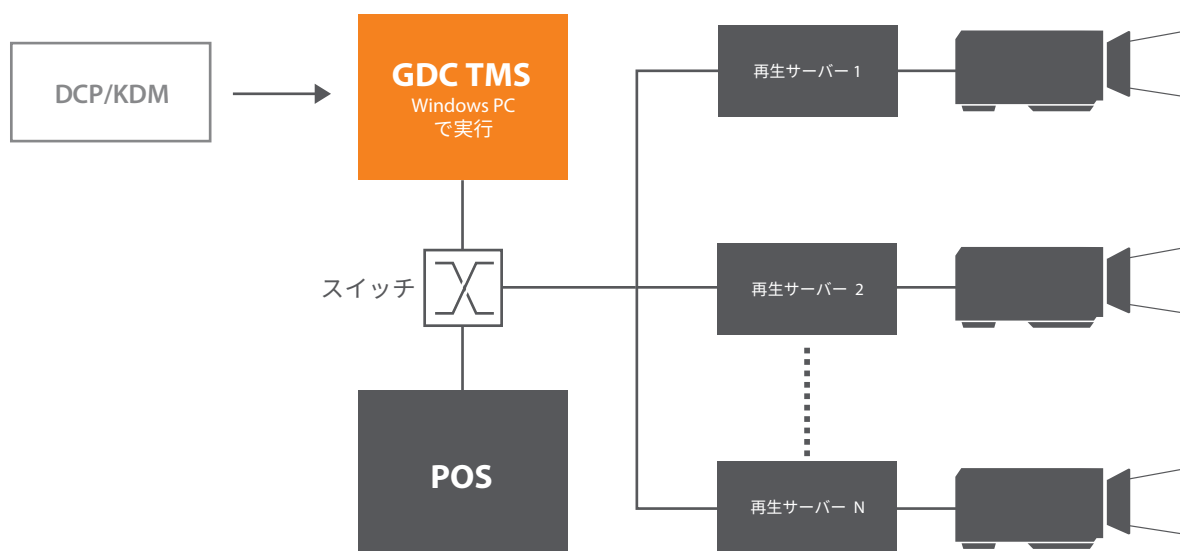
通知情報

プッシュ障害または
アラームメッセージにより、
異常に対して
タイムリーに対応



TMS-2000 アーキテクチャ

TMS-2000は、簡単かつ超高効率で、新しいレベルの映画管理を実現します。



技術仕様

オペレーティングシステムの推奨事項

- Microsoft Windows Server 2019
- Microsoft Windows Server 2016 / 2012
- Microsoft Windows Server 2008 R2
- Microsoft Windows 11
- Microsoft Windows 10
- Microsoft Windows 8

Hardware Specifications

- Intel® Core™ Xeon® 8 Core プロセッサ以上
- 推奨16 GB以上のRAM
- ワイド・スクリーン・ディスプレイ解像度：1920 x 1080

- Dual Lan
LAN1: 10/100/Ethernet Adaptor (管理用)
LAN2: 10/100/1000M Ethernet Adaptor (コンテンツ用)
- OS Internal SSD (Minimum 256GB)
- テラバイト容量のマルチ・エンタープライズクラス・ディスクによるハードウェアRAID
- CRU ドライブ、eSATAおよびUSB 3.0 (オプション：コンテンツ高速インジェスト用)

言語バージョン

- 英語
- 簡体字中国語
- 繁体字中国語
- 韓国語
- 日本語
- スペイン語
- ロシア語
- タイ語
- バハサ・インドネシア語